

試験操業の取組み（これまでの主な経過）

各会議において、試験操業計画、検査体制、競争力強化等、漁業復興に向けた様々な取組について、国、県、大学、研究機関、大手量販店等、多方面からの助言を受けながら協議し、一步一步拡大してきました。

表1 試験操業の主な経過

年月日	内容
2011年3月15日	福島県漁業協同組合連合会が沿岸漁業の操業自粛を決定
2011年4月7日	海産魚介類の緊急時環境放射線モニタリングを開始
2011年4月20日	イカナゴの稚魚(コウナゴ)に摂取及び出荷制限指示
2011年12月19日	第一回いわき地区操業に向けての協議会
2012年2月2日	モニタリング結果説明会(相双地区全体)
2012年2月3日	モニタリング結果説明会(新地地区)
2012年2月10日	モニタリング結果説明会(いわき地区)
2012年2月22日	福島県地域漁業復興協議会設立
2012年3月30日	相馬双葉地区試験操業検討委員会設立
2012年6月12日	第3回地域漁業復興協議会にて沖合底びき網試験操業計画承認
2012年6月18日	第3回漁業協同組合長会議にて沖合底びき網試験操業計画承認
2012年6月22日	36種について出荷制限指示、イカナゴの稚魚(コウナゴ)の出荷制限解除
2012年6月22日	試験操業初水揚げ
2012年6月25日	// 初出荷
2012年7月12日	組合長会議において沖合たこカゴ試験操業計画承認
2012年11月26日	組合長会議において出荷方針承認
2013年8月28日	組合長会議においていわき地区底びき網、船びき網の計画承認
2013年8月28日	組合長会議において試験操業中断・延期(地下水流入問題)
2013年9月24日	組合長会議において試験操業再開・開始を決定 1F半径20kmを操業自粛
2013年10月18日	いわき地区試験操業初水揚げ
2014年1月21日	福島県水産物検査体制等検討委員会開催
2014年2月25日	組合長会議においていわき地区コウナゴ船びき網試験操業計画承認
2014年2月27日	いわき地区においてユメカサゴが自主基準超
2014年3月12日	相双地区においてアカガレイが自主基準超
2015年9月1日	いわき地区底びき船全船操業参加
2015年10月26日	1F港内遮水壁閉合
2017年2月28日	組合長会議において1F半径20kmの自粛海域を10kmに縮小
2017年3月1日	相双地区において入札開始
2017年3月29日	出荷方針改定 出荷制限魚種を除く全てを対象種
2017年4月1日	小名浜魚市場において入札開始
2017年4月1日	沼之内魚市場において水揚げ開始

主な会議の開催回数

年度	組合長会議	福島県地域漁業復興協議会
H23	13	1
H24	12	10
H25	13	10
H26	13	11
H27	14	7
H28	12	10
H29	12	5
H30	12	5
計	101	59

各地区の試験操業検討委員会を各月1回開催
各漁法の操業委員会は随時開催